

会誌 第12号

つまゝ野



## 目 次

55年度自治会活動報告	1
つきみ野 この1年	2
福祉作文コンクール入選作品	10
翔べ!!子どもたち	12
ふれあい(寿楽会・母親クラブ)	14
おじゃまします、会長さん	15
私達の つきみ野、	16
ごぞんじですか	18
サークル紹介	20

# 五十五年度自治会活動報告

伊勢原警察署との防犯座談会開催

今年度は、まず引継ぎ事項で、下水溝鉄板蓋の施工残り分を終了致しました。

会費の、有効なる活用を検討し、住宅内八ヶ所に消火器を設置し、非常時に、備えました。

次に、つきみ野住宅バス停（駅行き方面）は、個人負担（渋谷氏）の、賃借につき、自治会に移管致しました。又、みこし等の保管場所を、児童館北側に設けました。

各行事の実施に当り、今年度は、特に組長中心に運営を行ない、所期の目的を、達成することが出来ました。謹んで、感謝申し上げ、今後共、会員各位が自治会発展のため、参加意識をもつて御協力下さる様、お願ひ致します。

八月	つきみ野ふるさと祭り（二日間）
九月	昼・みこし三台 初登場山車一台 夜・盆おどり大会 各サークルによる売店 東沼目太鼓保存会より応援
十月	防犯訓練 市及び警察署員並びに警察犬を使っての防犯指導
十一月	五十五年度新住民台帳作成 バス停自治会移管及び補修
十二月	もちつき大会 大田地区一周駅伝競争大会につき み野より一チーム参加
一月	どんど焼き
二月	自治会々長任期満了に伴う次期自治会々長の立候補者受付開始
三月	次期自治会会长選挙 新旧役員及び組長引継ぎ
四月	第七回つきみ野自治会総会 自治会規約一部改正
五月	下水溝蓋施工完了 テント一式購入
六月	消火器、住宅内に八ヶ所 同時設置
七月	下水溝清掃
八月	公園三ヶ所及び各組内除草 自治会管理地は除草業者に委託 みこし等保管場所設置

# つきみ野この一年

## 輪をひろげ

### 和を深めて……

備等非常に充実されてまいりました。

これはひとえに、これまでの自治会役員の方々の努力の賜物であり、我々は深く感謝しなければならないでしよう。

この一年振り返つて

### 想うこと

自治会の日常業務は、ほとんど渋谷会

長に負うところが多く申し訳なく思うと同時に深く感謝するものであります。五  
十六年度の自治会の活動は四月より新役員、組長の方々によりスタートするわけ

「明るく、美しく、静か」住むにはもつてこいの環境のつきみ野で、朝に朝も移管、地域負担割当金の増加等、予算的に包まれた大山を望み、夕べに夕焼けに染まつた大山を仰ぎ見、早や十年……この十年の間に団地内の秩序、交流、設

副会長 福田利雄

購入、消火器設置、バス停待合所自治会板蓋の製作、児童館下屋の建築、テント

ですが、今年同様プロック単位の和を大事にし、又団地以外の地域との交流を大にし、更に大きな輪に広げ、"より明るくより住みやすい"つきみ野の為に御活躍する事をお祈り申し上げます。

費では予算的に不足であります。会費は"会の命"でありますから次期役員をはじめ我々団地住民で前向きに検討すべき時期に来ているのではないかと思います。

ふるさと祭り、もちつき大会、どんど焼き等私も童心に返つて多くの子供達共々楽しませていただいた。バス停改修の折には屋根のトタン取付、ベンキ塗り、整地等を行い、昼食に役員の方と御馳走になつたカレーライスのおいしかった事等楽しい想い出も多い。



## 55年度総会

を削り取り、平坦にならして宅地の造成工事をしていました。やがて翌年、つきみ野団地として箱根登山鉄道が分譲を始めました。

北に大山・丹沢山系を背負い、南に相模湾を控て、周囲は田園風景で、東京へ一時間のこの地を選んだわけです。昭和五十二年に、九州から転勤してきた長男家族と、このつきみ野団地に住みました。

### 二、自治会役員として

昭和五十四年、突然渋谷自治会長より、副会長をとの相談があり、この年は二組の副組長の当番でもありましたので、自治会のことは何も知らぬまゝ、一年間お引き受けすることにしました。何処の御主人もそうですが、朝出かけて夕方帰宅の生活ですので、自治会の行事もあまり分らないままに自治会の役員になつたわけです。皆で打合せ取進めて行く中に、一つの行事を行うにも、団地内のことば勿論、市役所や他自治会等の対外的にも、岡崎で生活しました。その時、東急建設のブルトーナーが、このつきみ野の丘

会長及び役員の苦労を知りました。

五十四年の行事の中で印象に残る行事は次のよう�습니다。

空地の除草は各組で行っていましたが、組の中で特に空地の多いところがあり、その隣組には相当の負担になりますので、役員で話し合いの結果、除草費用を空地の所有者よりいたくこととし、除草は農家の方に依頼することにしました。衛生委員の鈴木さんが、土地所有者の住所を苦労して調査し、所有者の各々にはがきで依頼されました。費用を戴いた空地は、草刈りすると共に、所有者の名前を書いた立札を造り、立てました。

つきみ野に住む

相談役 安藤明義

一、つきみ野へ

会社の転勤によつて、昭和四十三年に当時の中郡伊勢原町の住民として、一年余り岡崎で生活しました。その時、東急建設のブルトーナーが、このつきみ野の丘

の生活ですので、自治会の行事もあまり分けません。皆で打合せ取進めて行く中に、「ふるさと祭り」とか、それぞれ言つていましたが、この名前を「夏まつり」とか「つきみ野ふるさと祭り」と決まりました。ましたが、これを団地内の募集によつて、つきみみな名前ですが、親しみ易い呼び名と思います。

皆さんからの要望で、溝板を修理してもらいたいとの事でした。道の曲り角のコンクリートの蓋は三角形で、これは道の状態でいろいろ寸法が違つております。コンクリートの蓋と替えることが困難ですので、これを鉄板に替えることとして、破損状態を調査して、各々の寸法に合せて造るよう鉄工所に依頼しました。

自治会は、このつきみ野で快適な生活を出来る環境にするにはどうすればよいかを互に皆で話合つて、それに向つて進んで行くことだと思っています。

つきみ野も十年を越しました。皆で住みよい住宅地にしようではありますか。

### 衛生委員を引き受けた

#### 衛生委員一同

衛生委員という大役を引受け、皆様方の御指導並びに御協力に依り大過なく無事任務を終了することができました。

過去一年間、衛生活動の取り組みの中で、委員としての所感と、本年度の主な行事内容を御報告させて頂きます。

#### 四月 毛虫の駆除

五月 南公園、北公園、児童館の枝木を伐採（防犯委員と協同）

六月 モデル地区として廃プラスチック分類開始

#### 七月 夏の除草

八月 下水溝の清掃

市民総ぐるみの除草

九月 毛虫の駆除

秋の除草

三月 市民総ぐるみの除草  
例年実施している春と秋の除草方法の

改善として本年度は、十八組を春と秋の二つに分け、試行として実施した結果、好評を得ましたので今後もこのような方向で進めたら良いと思われます。しかし、一部の方々より春と秋の組を交代してほしいという御意見もありましたので今後の展開について検討が必要です。



その活動経過について市役所環境衛生課より明確な報告を受けておりませんが、当分現状のまま継続させて頂きます。皆様方の御協力に依り、つきみ野をより一層きれいで住み良い環境にいたしました。



整備されたつきみ野をめざして、日心掛けていらっしゃると思いますが、ゴミに関してはどうなのか、といつもお世話になつてあるゴミ収集車のおじさんにお聞きしてきました。

おじさん達の感想は

他の地域と比べると協

力的で大変収集しやすい状態で感謝している

とのことでした。

次のようにして、ただけるともつと収集しやすいので協力して下さい。とのことです。

◎できればポリバケ

ツよりもビニール袋に入れてほしい。特に雨の日は、紙袋では出さないこと。

◎カミソリの刃やコップのかけらなどは必ず不燃物の日に出すこと。

一環境整備事務所にて一

◎やきとりのくし、掃除機のゴミ、頭髪などは、必らずきちんとくるんで出すこと。

◎草や小枝などでも、枯らしてから、くずれないように束ねて出すこと。

五十センチメートル位に切りそろえてから出すこと。

◎食用油、カーオイルなどの廃油は絶対に出さないこと。(牛乳パックなどにつめて出されると収集車の中)で飛び散り、掃除をしてもそれなく

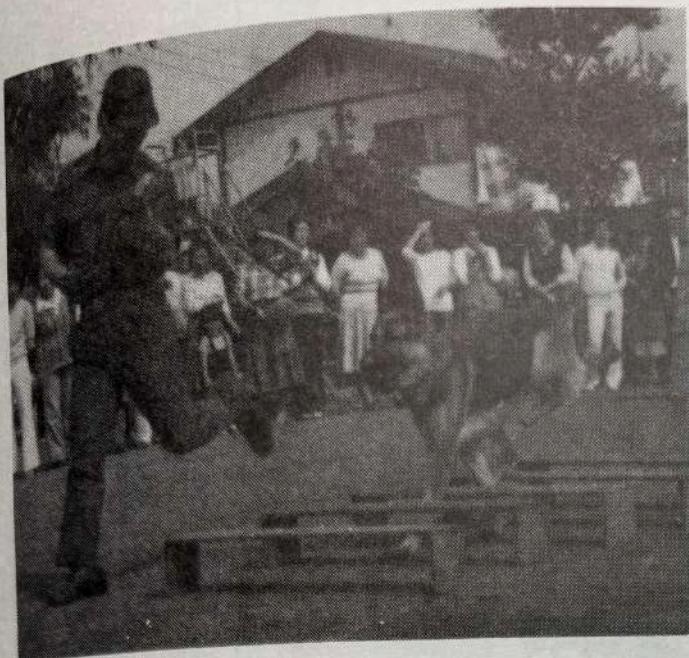
て困るそうです。よろしくお願ひしますネ。

## ゴミ収集車の

### おじさん

ごくろうさま!!

— 5 —



## 防犯からみたつきみ野

防犯委員 松本泰子

いつも、つきみ野が住みよい、気持のよい街でありますように願いました。

防犯の字の如く、防ぐことからスター

1.つきみ野の案内地図転出入記入し、把

- 握する。  
2.パトロールし、危険個所点検（生垣の刈り込み協同作業をする。）  
3.防犯対策として

・防犯だよりを出す。

未然に防ごう。

呼びかけ 自衛し合う。

一人一人のご協力を願う。

・防犯看板を立てる。

・PTAにご協力願う。

・防犯座談会で地域の実態を知る。

子どもの万引が多い

シンナー遊びが多い。

オートバイ、自転車の盗難が多い

（警察・大田地区防犯指導員・交通指導員  
PTA・子ども会・自治会各関係者）

4.団地内での出来ごと

四・一二ドロボウ侵入個所確認される

（五三・五四年度侵入）

五・二〇カブセル玩具販売機盗まれる。

つきみ野をパトロールして



男川信吉 大田駐在所

佐々木勉さん(2月20日付で代りました)

パトロールをして気が付く事は、子どもの自転車の路地に止めて置く時の状態が良くない事です。親も近くにいるのでしょうか、もう少し気をつかって、通行の邪魔にならないよう注意してほしいですね。もう一つは、路上駐車です。消防署からも、万が一、火災が起きた時に自動車の出入りに支障をきたすと、う事で、苦情がくるのですが、車庫

六・五 四一三竹村様宅前、生ゴミ燃える。

電柱に立てられている看板燃える。

一〇・二 盗難車の犯人捕まる。

一一・一二 児童館附近某宅でボヤ

◎自転車の放置といったずら電話が多い。

お陰様で、前年度に比べ、いやな事件、出来ごとの発生件数も減っています。これからも、暖かい善意、ご協力をお願いします。

ありがとうございました。



青少年をどう受けとめるか……

青少年指導員 野田 美佐子

青少年指導員をお受けして一年がすぎ  
様としております。何にも判らないまゝ

のない人は、借りるなりして他の場所に移してほしいと思います。  
隣近所連絡を取り合つて、これらも防犯に心掛けていただきたいと思ひます。

(談)

中学、高校です。一人の若者として歩み始め、悩みも迷いも多い時期、地理的

環境条件などで、非常につながりを持つ事が出来ません。これは、どこの市でも一

問頑とされている様ですし、又私達青少年指導員の今後の課題でもあると思います。昨年七月千葉県君津市での研修会の

ロール。十一月有害図書追放パトロール。折、青少年指導員の中に青年団が加わり、十二月は野外教室の「たこ作り」そして冬休みのパトロール。この間、色々の方と出会い、色々な方と接することが出来ました。本来、青少年は小学就学児より二十才までの若者を対象とされています。小学児童はまだ、親の手も届き、又地域子ども会の御指導の元で、うまく育成されている様に思えます。問題はその上のと念じて居ります。

## スポーツと勉強

体育指導員 小林佳次

昔、ある講演会で聞いた話であるが、お母さんとお子さんの学力不振についての対策を相談する時に必ず出てくるのは、スポーツと勉強が両立できないので運動部をやめさせたい、ということだろう。

私もつきみ野少年野球チームのコーチとして子供達に指導をしているが、もしお母さん達に同様なお考えをお持ちの方がいましたら、お読みいただければ幸いです。

運動部のスポーツには、机の上の勉強では得られない重要な教育効果があるはずである。

一つは調和のとれた身体の発育の助長と鍛錬、もう一つは精神力の鍛練ということです。

精神力の鍛練のためには、苦しさに耐

えての継続的な練習と極度の緊張と力の集中を要求する「試合」の体験が最も効果的なのです。

今日の様な文明社会で真に文明を活用して知的な人間として生活していくためには、精神が肉体を完全にコントロールし支配できる能力が必要でこれもやはり習慣的に育てられていくもので、運動部の生活などは最も効果的である。最近の

高校野球でときに見られるようにプロ入りをねらう一部のヒーローのために、他の部員が引きずられているようなショー化したスポーツの場合は論外であるが、適度の規律正しい運動部の生活はむしろ人間の基礎をつくり真の学力を身につけるために大きな意義がある。過去の例からも運動部をやめたからといって決して学力が向上するとは思われません。両立できなかつたものは結局ダメです。

最後に苦しくても生活の時間割を工夫するとかして何とか両立できるよう子供と共に、努力して頂きたいと思います。

## 児童館だより

指導員 立元美子

児童館も今春で満七年を迎えます。

児童の利用も他館より多く、一般サーカルの活動も盛んで、月曜日から日曜日迄、休館日を除き、毎日利用されています。先日、県より児童館担当の方が利用状況等の調査に見えました。



地区一周駅伝競争大会出場者と家族

## 身近なボランティア

民生委員 三浦みどり

ボランティアという言葉は耳障りの良い

温かい感じのする言葉です。しかし、いざ自分も実行しようとすると、なかなか大変で、家庭の雑事に追われたり、何をすれば良いのかもわからず気持は有り乍ら、なかなか難しいと思われる方が多いのではないか。一人一人の力は微力ではあっても、多くの協力者が集まれば大きな力になります。

今年は国際身障者福祉年間でもあり、今、私達の日頃使う商品についている、ロータスクリーポン券を集め、福祉用品を購入しようという運動が行われております。つきみ野自治会の皆様の御協力を得た運動の一つとして身近なボランティアの御賛同をお願いいたします。

☆――☆――☆――☆

民生委員の役割は「生活保護の仕事」

「母子・父子」「児童」「身障者」「精神薄」「老人福祉の仕事」その他、生活相談、証明事務の仕事、それに福祉事務所や各施設との協力、連絡等の仕事があります。

最近は団地の戸数も多く、民生委員としての情況把握が困難になつて参りました。例えは六十五才以上の御老人のいら

は、それに近い（自分の身の廻りの仕事が不可能）状態の方が居られるか何うか、この様な御老人には毎月限られた数でございますが、紙おむつの支給、又年間を通じて二回の布団洗たく、乾燥、理髪サービスと慰安品が配られます。又、母子家庭、父子家庭になられた方、六十五才以上の方で独り暮しになられた方、何等かの事情で生活困難になられた場合等、

微力ではありますが、お役に立ちたいと願っております。秘密は絶体厳守する事

を約束いたします。

1月の利用者数					開館日数 23日	
幼児	小学生	中学生	高校生	青少年	一般	合計
203	313	7	10	0	365	898人

その時「子供の利用しない時間（午前・夜間）を地域住民が活用するのは望ましいが、子供の遊ぶ時間（午後・日曜日）は特別の場合（自治会・子供行事）を除き、いつでも自由に出入りできるように、場所を開けて置くことが本来の姿ではないだろうか。その様に努力してほしい。」との御意見でした。皆様方の御協力をお願い致します。

子供達は遊ぶ前に、ノートに名前、年令を書きます。一般の方で書いて下さるのは、一握りの方です。団体で利用される時は、団体名・人数・代表者名をノートに必ず記入して下さい。お願いします。又、要望等ございましたら、お知らせ下さい。

一月の利用者数を下記に記載しましたので御覧下さい。

神奈川県

福祉作文コンクール入選作品

ぼくにとつて忘れられない一通の手紙  
があります。

九月のさわやかに晴れわたった日曜日  
厚木市にある七沢リハビリテーションの、  
視覚障害者のホームを初めて訪ねたのは、  
ぼくが小学校三年生の時でした。大人の

中学校の部 優秀賞  
読みない手紙

伊勢原中一

本多康昭



ボランティアばかりの中に、ただ一人子  
供がいたので、めずらしかったのか、皆  
から「又来てね。」と何度も何度も言わ  
れたことが今だに忘れられません。最初  
は、リハビリテーションという言葉が何  
の意味だかわからなくて、病院と同じだ  
と考えていました。山の中腹にレンガ色  
と、白を調和させた大きな建物にびっくり。  
こんな所にこんな大きい建物がたっ  
ているなど夢にも思いませんでした。次  
に中に入ると、乗用車が走るのではない  
かと思われるような廊下、明るい部屋、  
ピカピカにみがかれた洗面所など、何を  
見ても大きいのと、きれいなことで再び  
おどろいてしました。一つのホール

されたのは、視覚障害者の方たちでした。  
「こんにちは。」ボランティアの人たち  
の声に、入所してくる人たちも、「こん  
にちは、こちらへ。」と、まるで目の見  
える人のように、並べられたいすの方に  
手まねきをしてくれました。このホーム  
に入っている人は、事故とか、病気で失  
明した人が多く、歩行訓練とか、生活訓練、感覺  
訓練をされているそうです。歩行訓練とは、白杖  
をもつて自分が歩く前に人や物があつてもぶつか  
らないように歩くこと、又、部屋の中で  
は、つえをつかわなくても歩けるよう練  
習をすることだそうです。ぼくも目をつ  
ぶり歩きましたが、全くまつすぐ歩けま  
せんでした。本当に大変なことだと思いま  
した。町を歩くのに車や信号の音にも  
注意をし、その音がどこから自分に近づ  
いて来るかなど、音や太陽の光、風の方  
向などで判断する訓練を感覚訓練と言う  
そうです。それにもうひとつの生活訓練  
と言うのは、女人の場合は、料理や、  
さいほうを習うそうです。社会一般のマ



## ことしは 国際障害者年

障害者の社会への完全参加と平等をめざして、みんなで考える年です。

「おもいやりの心」は社会を照らす  
「ともしび」のようなものです。

※ 国際障害者年シンボルマークは2人の人間が連帯して手をとり合い、平等の立場から互いに支え合っている姿を表現しています。

ナーや、点字の勉強、目が不自由ということは、こんなにも大変なことだと初めて知りました。

ボランティアの人たちは、入所している人たちと、歌ったり、ゲームをしたり、近くの公園へ行ったりするのです。ぼくが大人のボランティアの人と歩いていると、一人の弱視のおじさんが、ぼくに近

づいてきて、学校や家のこと、テレビの話など、いろいろ聞かれました。話してもらいました。内容は、リハビリテーションのうちに、心がわくわくしてきました。ヨンの中で良い友だちになってくれてあるおじさんと友だちになれたのです。

その後も何回もリハビリテーションを訪ねましたが、いつもぼくについてきて、なりました。でも、そのおじさんは、ずっとぼくに手をひかれて歩いてくれるので、障害者だからといって、自分をちつともはずかしがらず、みんなと友だちになろうと努力している姿が、とても立派でした。いつも自分にきびしく生きようとすることは、自分が不自由でなくとも必要だと思いました。

（康昭君は四の一組 本田裕昭氏の

一人息子さんです。）

に点が並べられていました。母に読んで話を書かれてありました。ぼくは、悲しくなりました。でも、そのおじさんは、ずっとぼくを忘れない、つとぼくを忘れない、いつていたので、また、あえる時があるかもしれません。でもそれまでに、読めない手紙が読めるようになるだろうか。

ぼくも点字を習って、手紙を書いたり、本を作つてあげたい。ライトホームには、訓練を終つて社会に出ていく人、又、反対に訓練にくる人などいろいろあります。毎年顔は変つても、その熱心な姿は、今も変わっていません。ぼくもその人たちの心をふみにじらないような、立派な大人のボランティアになりたいと思います。

数ヶ月後、ぼくに読めない手紙が届きました。それは、点字で書かれたお札の手紙でした。一枚の厚手の紙にぎつりと、まつすぐ

# 翔べ!!! 子どもたち

## 絵本との出会い

つきみ野文庫 吉野邦子

お母さん方の協力のもとで、行なつてあります。絵本の読み聞かせ、貸出しも、あるお母様方や、文庫に興味のあるお母様方からお待ちしております。今年で四年目を迎えようとしております。二、三ヶ月に一度の廃品回収も、つきみ野団地の皆様の暖たかいご理解のおかげで順調な収益を得、文庫の絵本も六百冊にもなりました。今日の新聞、テレビ等による子供の実態は、決して全て喜ばしいものではありません。

幼い時からの心のうるおい、情緒の安定、それがなによりも大切なではないかと痛感しております。

図書館まで、小さい子供さんを連れて行くということ、なかなか出来ない昨今、その中で身近に子供たちの手が届く

場所に文庫があるということは、魅力的

たが、現在の会は、一、子供達の保育への参加と観察。二、母親同志の懇談会。三、ケーブル相談。四、母親の自主的活動。五、二ヶ月に一回の割合で、母親が保育へ参加することから成り立つて居ります。

ひとつです。子供たちは、周囲の大人のあたたかい目の中で育つてほしいもので

子供達の保育への参加については自主的参加、母親は幼児の保育を観察するこ

とに育つて、自分の子供を通して、絵本に関心のあります。自分の子供を通して、絵本に興味のあるお母様方や、文庫に興味のあるお母様方からお待ちしております。

とによって、我が子の発達を見る目を養い、家庭教育を再考することにもなります。そして、懇談会の中で色々な話し合

## 今後のつくしつ子の生き方

つくしつ子

外崎章子

三年余の間、無意識に、くり返されて来る言動を変える事は、大変な努力と我慢が必要となつて来る事でしようが、母子分離の失敗は、子供の責任であるといふものではありません。

つくしつ子も、今年三月で満七年目を迎える事になります。この会は、子供の遊びを中心とした集りであると共に、母親が今迄の保育について反省し、互いに話し合い、協力し合って、子供の幸せを考へる会という目的のもとに、当時は出発しました。以後、つくしつ子も回を重ねると共に内容的に多少変化して来まし

## 子供会・育成会役員をして

岩松汀子



にする、もちつき大会、どんど焼き、ふるさと祭り等がございます。又、子供会野球、バレー、ボーラー等、子供の心身の育成を助けるものがございます。

さて、本来の子供の「子供会」を助ける役員は、役員として一年目が終るころ、あわててこれらの事を知るのでございます。二年目役員は、活動する行事を子供達と共に選び、育成に則して行わなければなりませんので、つきみ野の素敵な子供会を引き継ぐ日を前にして、少々、役の重味を感じております。又、一方では、子供を育てる親の楽しみに似て、年令の違う子供達が助け合つて、どんな活動をしてくれるか楽しみでもございます。

この会の活動を助ける会が、子供会育成会で、小学生の保護者が会員でございます。このことは、申すまでもございません。

子供会は、「地域の小学生が仲良く正しく良い子になるための小学生の会」であります。

この会の活動を助ける会が、子供会育成会で、小学生の保護者が会員でございます。

▼六年生の母親たちに「わが子に何を望むか」を聞くと、思いやり・健康・三・たくましさ・四・意欲・五・誠実さ等が圧倒的です。しかし、これは建前。父母懇談会や家庭訪問でみられる親たちの関心は、わが子の成績一点に集中する点、多くの先生は証言する。

▼成績が多少悪くても思いやりがあるとか、計算が遅くても根気があるとか、絵がうまいとか……。成績のフレームを外し、もつと広い目で、わが子を丸ごと見つめてやれな

いきいきつ子  
意欲を育てる

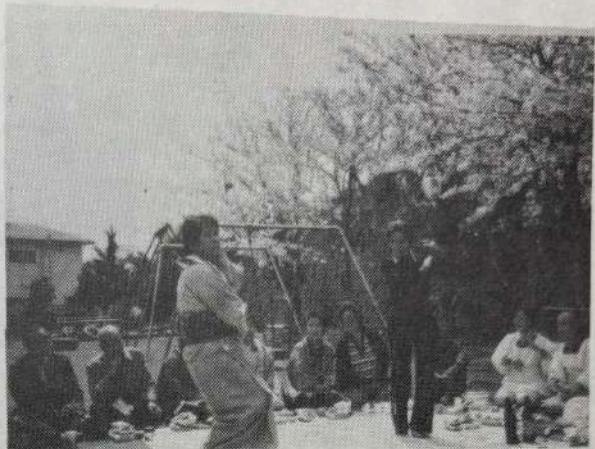
▼「勉強しない」といわれて「やる気が出た」という回答はゼロ。全員が「やる気がなくなつた」に○をつけた。

( 読売新聞より )

# ふれあい

## 寿樂会

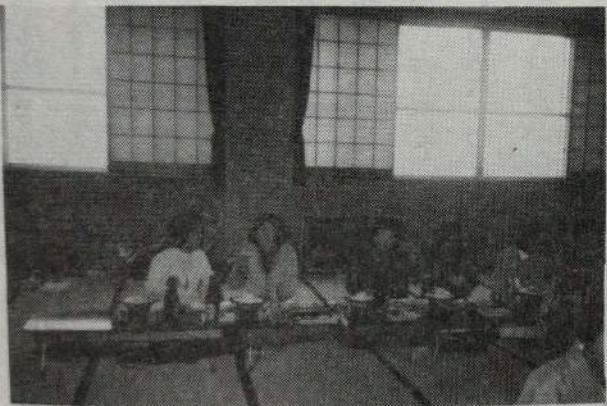
高見沢 よしよ



「お花見」  
このよみの上では、立春というのにまだ  
寒い日が続いて居ります。

## 母親クラブ

平野玲子



「新会員を迎えての新年会」

老人会に入れていたので月に二回、大山の福祉センターに行き民謡、民踊を楽しんでおります。年代もあまり変わらない人達の中でのおつき合いですので、とても気楽にてきて、入ってよかつたなあといつも思っております。

年を取つてからの転居でしたので都会の人とのおつき合いには、最初のうちは不安でしたが皆さん良い方ばかりですのとで老後をエンジョイしたいと思います。

私も川崎に四十五年に来てすぐ会社に勤めてそれからといふものは、アパートと会社の往復で田舎育ちの私は何も知らないで只、三年位無中で過ごしてしまいました。

四十七年に、つきみ野に来てからは近所の皆様とのつき合いが出来て今では、

私達母親クラブでは、隣近所のお母さんの親睦と青少年健全育成のための活動をするものです。その一環として、昨年十一月、市の社会教育課の協力で大磯にある非行に走った小、中、高生の男子の入っている国府実習学校を見学に参りました。生徒の総数は七二名で、なかでも中学生が五十名以上いるのには、びっくりしました。先生方のお話では、子供とは、知能十身体であり、それに外への欲求と防禦が作用し、性格や人格が出来上がるのこと、子供は健全に生まれ育つ権利をもっているのだから、それを健全に育成しなければならない――等々のお話を聞き大変有意義な一日でした。

そのほか、年間行事の一つとして講演会や、夏祭りには焼とり、秋には子供達と一緒にみかん狩りをしたり、年の暮には、会員一同の手作り料理で忘年会を行ったり、ピンポン大会、手芸といった様に、月一回の定例会をもうけて、和やかにやっています。

おじやまします

会長さん

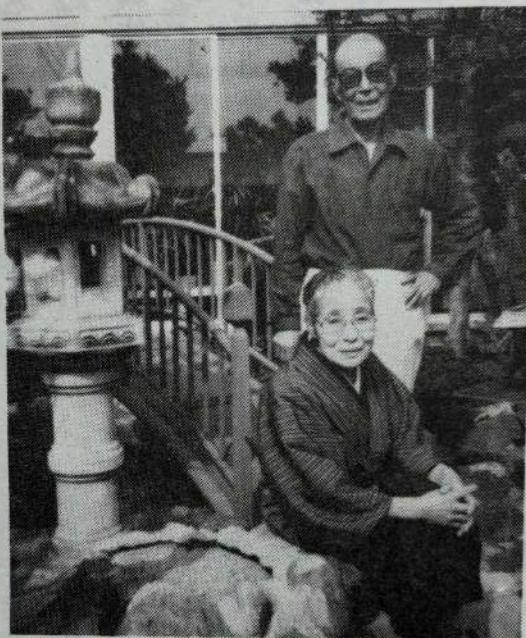
とり庵と書かれた門を入ると、太鼓橋の掛つた池あり、東屋あり、藤棚あり、築山あり、の庭に出ました。ほとんど会長の手づくりだそうです。

一瞬があると模様がえをしてい  
るんですよ。」と奥様はおっしゃ  
います。

一  
心は顔に出る。」と書かれた  
文字が目に入り、はつとして心を  
整えてから玄関を入りました。

アンをもじつたんですよ。」と話  
し始め、今から四十五年前の渋谷  
青年が単身フィリピンに渡った時  
のことを、なつかしそうに話して  
くださった。

伊勢原は七沢に生まれ、お父様は、寺小屋の先生で厳しかったそうです。子どもの頃は図工と作文が好きで、算数は嫌いだったとか、「まじめな兄弟の中で、ちょっと変わっていたなあ。」とおっしゃる



カソリンスタンドを始めたそうです。「人との対話の中にも、学ぶ事がたくさんある。ぼんやり聞きながしてはいけないよ。」と経験からおっしゃる。人とのかかわり

二月二十六日には、美化運動推進功労者として県より表彰されるという。「自分だけいい思いをしては悪いので、美化運動をして、

だけではなきそ�で  
す。会長の奥様を語  
る時の様子は、点数  
をつけると百点満点  
だなどいわれるだろ  
うと思わせるものが

帰りには、お二人で、「御苦労さまですね。」とお見送り下さいました。いつまでも、お元気で、という気持で、どり庵をあとにしました。

(二月十六日訪問記)

絵・渋谷会長

# 私達のつきみ野

ちよつぴり遠くなりました

大田小教諭 結城悦子

あれは春でした。坂を登りきったところにアパートはありました。辺りには、まだ新しく美しい家が多く新興住宅地なのだろうと思えました。北陸の一地方都市から出てきた私には、すべてが目新しく、どこへ行つても落ち着かぬ状態でした。日本海側に比べると確かに住みやすい気候ではありましたが、慣れない者にとっては、やはりどこか気に入らぬ天気。ひとりの生活がここで始まつたのです。今、三年目が過ぎようとしています。

朝には、冬枯れの木々の間から見える霜で白くなつた田畠の風景に、夕には朱色の空を背にした黒い富士の姿にふつと心

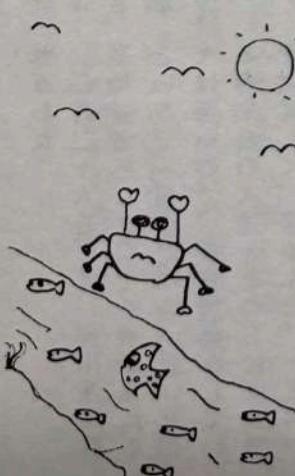
安らぐときがあります。月日は人をその環境になじませてくれるものなのですね。

うやく伊勢原という地を知りたい。自分が足でいいところを見つけようと考えるようになりました。雪深い故郷がまた少し遠くなつたかな。

つきみ野少年野きゅう

大田小一西 東寿治

それから、楽しいことも、いっぱいあるからね。



なので、朝おきて行くのがつらくて、さむいけど、グランドをランニングすると、すぐ体があたたかになります。コーチや、かんとくのノックを受ける時、とれないとおこられることもあるけれど、ぼくは、早くじようずになつて、レギュラーになつたので、れんしゅうはがんばつて行っています。たまに、紅白じあいをすることがあります、そんな時ぼくは、出られるのでうれしいです。今年は、六年生がぬけてしまふと、ぶいんがすくなくて、しあいができないので、大ぜいのお友だちが、野きゅう部に入つてほしいです。

## どんどう焼き

大田小五 杉山智美

一月十四日どんどん焼きをやった。今はとても寒かったけど、よく晴れていてよかったです。

わたしは、おかざりや、ふだん、練習したお習字、児童館に張り出した書初めも「じょうずに書けるように」と、心でおねがいしながら、もやした。

お正月に使ったおかざりや、書初めなどで焼けただんごは、食べると一年間、病にかられないという、いい伝えがあるのでも、「わたくしはおいしくいただきました。だんごは、とろりとおいしそうな、あまからたれで、こんがりと焼けていました。

組長さんや、子供会のお母さんたちなど、一つ一つ作ってくださって、とても大変だったと思います。

これからも、どんどん焼きを続けて下さ

## つきみ野子供会

一年 やまとぎ

さとしきん

伊勢原中一 畑 三 恵

子供会でむかえられて、子供会で送られて、私の生活の一部に子供会があります。山はガムを捨てるところではないのですから。お正月になると、子供会に

出たとたんに「コラッ」という声がしました。パット後をふりむいたら、役員のおばさんが私をにらみつけて、おこりました。その時は、にくたらしいおばさんなどと思いました。が、今はちがいます。山はガムを捨てるところではないのですから。お正月になると、子供会に



だす書きぞめを一生懸命にかけて、班長のところへもっていく。そして、はった自分の習字を児童館に見にいく。それが楽しみでなりませんでした。その一生懸命にかいた習字もどんどん焼きのときには空へけむりとなつて、私たちの願いをのせて、まいあがつていきました。このよ

うに思い出はさまざまです。子供会によつて、つきみ野の人たちをすることができた。あのころは、めんどくさい行事だつた。あのころは、めんどくさい行事だつた。そして、これからもずっと今思い出となつてのこつています。

水みたいな灰の入ったカレー。これが最高においしい。苦労して作ったカレーですからね。そうそう、そうゆえれば山へみ野の子供会をどんどんもりあげて、が行つたときだつたか、草村にガムを捨てんばつてください。



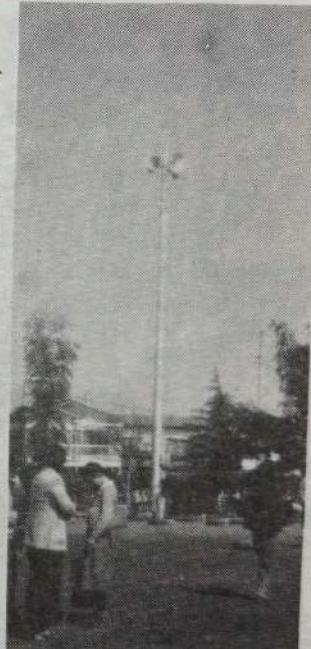
# ですか…

私の名前はパンザマスト  
児童公園内に  
立ちました。

赤い洋服を着て一本足で  
立っているものなあに？

ポスト？ いいえ  
消火器です

団地内に8ヶ所設置され  
ました。



防災無線スタンバイ

この中のゴミ

取り出せる？

底板を引くとゴミが  
下に落ちるのです。

「寿楽会」のアイデアで  
1-3組 橋本利通氏  
の製作です



## バス停お色直し

自治会長はじめ役員  
のご苦労で出来上り  
ました。



この位のお手伝いは、朝めし前。  
いいえ、通学前。



ゴミ分別をするようになって子ども達  
のこのような姿が見られます。

## 団地内の一 日 使用量は?

56年1月の一日平均は50kgポンベ  
15本位でした。

48本づつ、3日ごとに交換してい  
ます。

保安には充分気を付けているそ  
うです。

# ごぞんじ



サークル紹介

会名	代表者名	会員数	会費	内容	電話
寿樂会	渋谷成一	52名	1年間1000円	会員相互の親睦を目的として、毎月1日・15日つきみ野バス停の掃除、大山の福祉センターへでかけたりしています。	
つきみ野母親クラブ	平野玲子	26名	3ヶ月 500円	お母さん方の親睦と青少年健全育成のための活動。月1回の定例会。講演会、手芸、親子農園 etc	
つきみ野囲碁の会	川浪秀人	32名	入会金1000円 1ヶ月 300円	日曜 午後2時～6時 お手合せ 年6回 大会開催（懇談会）	
つきみ野ソフトボール部	松原静馬	18名	1ヶ月 200円	市協会に登録し年4回の大会に参加	
書道部	財津禎子	23名	1ヶ月2000円	月2回 第1・第3水曜日に練習 毎月「書心」に競書として提出、年1回書心全国展に出品 その他、文化祭公民館まつり等に出品	
卓球クラブ	吉野邦子	15名	3ヶ月1000円	月曜日9:30～13:00つきみ野児童館、木曜日10:00～13:00大田公民館にて親睦と体力造りを目的に、がんばっています。	
コーラス部	荻原澄江	14名	1ヶ月1000円	土曜日 10時～12時 小池貞介先生指導のもと練習心の和をお求めの方ぜひどうぞ 子づれオーケーです。	
歩く会	野田美佐子	47名	1年間 300円	会員の方々の都合に合わせ参加自由 隨時、臨時会員になることが認められています。	
つきみ野文庫	伊藤富喜子		無	絵本を主とした読み聞かせと貸出しを木曜日4時～5時 廃品回収による収益金により絵本を購入	
つくしつ子	外崎章子	24名	入会金1000円 1ヶ月1000円	金曜日 9:30より1時間 3才児とそのお母様どうぞ	

編集後記

つきみ野十二号をおとどけいたします。  
五人も寄れば、文珠の智恵も出ようかと  
集まる回数を重ねましたが……  
大半は、おしゃべりと食べることばかり。  
お陰で、ストレスの解消ができ  
やがて……

チーム・ワークよろしく出来上りました。  
私達なりに、一生懸命つくりました。  
住みよいつきみ野づくりにお役に立てば  
うれしく思います。

原稿を依頼しました皆さん、心よく応じ  
て下さいましてありがとうございました。

広報委員一同

第 12 号

発行日 昭和56年3月

発行者 つきみ野自治会

役員・広報委員

印 刷 浅 田 印 刷